



# 桐生ロータリークラブ週報

2008年

国際ロータリー第2840地区 2007-2008年度 国際ロータリーのテーマ



## ROTARY SHARES

R.I 会長 ウィルフレッド J. ウィルキンソン

善意というものがいいなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

バストガバナー 前原 勝樹

会長 佐々木 裕 幹事 森 末廣

クラブ会報・広報委員会 園田 誠・吉田 和夫・清沢 元喜

4月14日号

### 第2648回例会

(4月7日(月) 第1例会)

- |               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 1. 点鐘         | 8. 乾杯                              |
| 2. 国歌斉唱       | 9. 会長の時間                           |
| 3. 桐生市歌斉唱     | 10. 幹事報告                           |
| 4. 「四つのテスト」唱和 | 11. 委員会報告                          |
| 5. 来訪者紹介      | 12. 卓話 「医療と私」<br>桐生厚生総合病院 院長 丸田 栄様 |
| 6. ロータリー情報アワー | 13. 点鐘                             |
| 7. 結婚・誕生祝     |                                    |

#### ようこそビジター

〈卓話者〉 桐生厚生総合病院

院長 丸田

栄様

事務局主任 関口

宏様

#### ロータリー情報アワー

ロータリー情報委員会 前原正一君

桜花爛漫、天地躍動の好季節を迎えました。值下り、値上り、前期・後期とややこしい言葉がとび交っておりますが、政局のことはちょっと横においてロータリー情報とまいります。

- 4月はロータリー雑誌月間です。ロータリーで発行している雑誌をよく読みましょうということです。
- 創立50周年記念樹しだれ桜が今、岡公園飛行機のそばに植えられているが、5年たつと環境が変化していく囲いの木の坑は2、3本くさってきた。しだれ桜の真上に近くの「ソメイヨシノ」の枝がのびてきて「ソメイヨシノ」さんにだきかかえられる姿である。このままでいいのかどうか。記念樹はその後どうなっているか。どう管理されているか。その一つは、25周年の記念樹「モッコク」である。市役所の前に植えてあるというが、今どうなっているか。その二は、40周年の記念バラ園はその後どうなっているか。
- 月門快憲さん宅を、八木橋推薦者と訪問。来週4月14日入会予定であります。

#### 結婚祝

前原正一君 53年 竹内康雄君 47年 矢野 昭君 47年  
阿部高久君 44年 佐々木裕君 42年 金子篤郎君 42年  
赤松 隆君 41年 川島康雄君 37年 中村 純君 32年  
吉田和夫君 31年 須永博之君 27年 野間義弘君 18年  
石島久司君 12年 山口和男君



#### 誕生祝

吉野 一郎君 86歳  
中村 純君 62歳  
堀 明君 56歳  
木村 滋洸君 51歳  
近藤 一君 50歳



例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.kiryu.co.jp/kiryurc/>

メール [kiryu-rc@ktv.ne.jp](mailto:kiryu-rc@ktv.ne.jp)

## 会長の時間

野山の芽ぶきが始まりいよいよ新緑がきれいに美しくなって参りました。今朝散歩の途中、岡公園のロータリークラブ50周年記念植樹をしたシダレ桜を観て来ましたら、見頃で満開でしたので、一応お知らせしておきます。

先週の創立55周年記念例会は沢山の会員の出席と又、奥様方の沢山のご出席を頂きまして、観桜会も兼ねての欲張り例会と祝賀会でしたが、大変賑やかで盛り上がりまして有難うございました。

クラブ運営もいよいよ残り3ヶ月を切り、定例理事会も今日で丁度10回目となります。各委員会も残ります事業を一段のご協力で終る事が出来ますようお願いを申し上げます。

## 幹事報告

- 国際ロータリーよりロータリーレート変更のご案内です。4月レートは、1ドル=98円です。
- ライラ研修の報告書CDができあがりましたので、本日配布のロータリーの友4月号にはさんであります。また、東京浅草RC職業奉仕活動の一環として、東京浅草ロータリークラブ会員名簿地図が寄贈されましたので一緒にあります。
- 桐生南、桐生西、桐生中央、太田、渋川の各RCより週報到着。
- 本日例会終了後、第10回定例理事会を開催しますので理事・役員の皆様は出席お願いします。

## 委員会報告

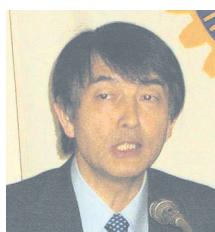
### 出席委員会

本日の出席(平成20年4月7日)：総員68名・出席38名  
平成20年3月24日例会修正出席率：75.4%

### ニコニコボックス

北川 洋君・竹内靖博君…桐生厚生総合病院丸田院長先生歓迎して／館 盛治君…乾杯させていただきます／佐々木裕君…先週の創立55周年記念例会と観桜会が盛大に無事終了する事が出来ましたので／吉野一郎君…桐生RC創立55周年チャーターメンバー表彰／前原正一君・館 盛治君・金子篤郎君…桐生RC創立55周年歴代会長表彰／牛脇 章君…桐生RC創立55周年歴代幹事表彰／矢野 昭君・竹内康雄君・前原正一君・金子篤郎君・佐々木裕君・野間義弘君・須永博之君・吉田和夫君・中村 純君…結婚祝／吉野一郎君・中村 純君…誕生祝／藤井征夫君…入学式まで桜が喜んでます／牛脇 章君・塚越紀隆君・吉田栄佐君・佐々木裕君…写真を戴きました。

## 卓話



### 「医療と私」

桐生厚生総合病院 院長  
丸田 栄 様

「医療崩壊」という言葉が、最近たびたび報道の

中に取り上げられている。その現実の1つの現れは、病院経営の悪化に見られる。この前まで過疎地の病院経営の悪化が話題になっていたが、最近では大都市近郊の病院にまでその種の報道は及んでいる。なかでも深刻なのは、地域の自治体病院の経営悪化が急速に進んでいることである。国民が安心の中で生まれ、育ち、終末期を過ごす場所が限られたものになってきているのだ。

これまで「改革」と言われてきたもの多くは、「国民生活に安心と安全を提供するためにはどんな政策が必要か、いかなる医療制度、いかなる社会保障であるべきか」という発想ではなく、「財政危機を解消するにはどうしたらいいか」を出発点にしているのです。だから、医療保険改革も年金改革も、いつもいつも、社会保障を削減し国民負担を増やす、という結果になるのです。しかも、それを「改革」と呼ぶのですが、いったいだれにとっての改革なのでしょう。

「病気になったり怪我をして障害を負っても、職を失って貧乏になってしまっても、国が守り助けてくれる」という安心感を国民に対して提供することは、国の重要な役割のはずだが、現在の政府のやり方は、人心を逆なです。弱い立場になった人に「国にまで見捨てられた」と思わせ、追い込んだ。親の介護で失業した人が、生活保護の申請を拒否されて心中を囁くなどの悲惨な例も後を絶たない。

私自身は弱者切り捨てをしない社会はいい社会だと思っています。そういう意味では“いい病院”とは、社会的弱者と呼ばれる人にも公明正大で貧富の差を問わない姿勢が求められると思います。つまり病気の種類のみによって受ける医療(機関)の選択が可能であるという、経済状況が関係なく機能してきた最後の砦ともいえます。

病院の本質は医療の実践であり、その要素は「診断が確かであること」「安全で効率的な治療の過程が確保されていること」そして「結果が良いこと」の三点に集約される。患者は病気が治らない病院は利用しない。単純な話、患者の要求は「病気が治る」ことであり、病院の目的は患者の要求に応えることである。

「役にたつ病院」から「頼りになる病院」「期待される病院」へ

この後、先生より「糖尿病は万病の元である」等の専門的なお話をいただきました。

### 謝辞

佐々木 裕君

一言お礼の言葉を述べさせて頂きます。

本日は、丸田先生には公私共ご多忙の処、卓話を頂きまして大変ありがとうございました。今、医療の現場は慢性的な医師不足や医師の賃金の問題、又、高齢化に伴う高齢者医療費の高騰の現状そして、公的病院の経営悪化の問題等々多くの課題を抱えている事を改めて考えさせられました。私達一人一人が日頃より健康に注意して、生活習慣を見直して、病院になるべくからない様努力をする必要があると思います。市民の健康を守る医療の現場の責任者として、ますますのご活躍を祈念致しまして謝辞と致します。